

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
宗教	宗教	1	35	必修	森内 優子

到達目標等

到達目標	仏教の基本的な教えを学び、自分自身を内観し、より充実した生き方の探求に繋げることを目標とする。授業の冒頭では「日々の糧」の言葉について考えを深めながら、他に対するお陰様の心（感謝）や責任感を身につけ、心豊かな宗教的情操と主体的に生きる力を育む。 2 学年の宗教では、仏教の誕生・教え・歴史的変遷を学ぶ。また、インドで興った仏教がどのような経緯でアジアに伝わり、発展してきたのかを知る。日本の仏教の諸宗派についてもふれる。
教科書	『見真』
副教材	聖典聖歌、日々の糧
評価方法	年 3 回の定期テスト、ノートや課題等の提出物 出席日数や授業態度を総合して評価する。
教科担任よりメッセージ	仏教の基本は「縁起観」です。すべての事象は関係性によって、今、仮に成り立ち、それは刻々と変化し続けています。「私」もまたその事象の一つ。仏教のものの見方を学び、それを基に、皆さんが主体的に考え、物事に取り組んでいくことは自身の充実した人生に繋がります。今していることは未来に繋がっています。自分を信じて努力する心を養ってみてください。
準備物等	礼拝セット（聖典聖歌・日々の糧・念珠）、宗教のノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	オリエンテーション 第二章 釈尊とその教え 1 節 釈尊の歩み 誕生 出家 成道 伝道

	入涅槃 2 節 釈尊の教え 縁起 中道 三法印 四諦八正道 3 節 僧伽の成立 1 最初の寺院
2 学期	第 3 章 教えの流れ 1 節 経典の編集 2 節 大乘仏教への道 大乘仏教 北伝仏教 3 節 仏教の日本伝来 聖徳太子と日本仏教 奈良時代の仏教
3 学期	平安時代の仏教（天台宗・真言宗） 鎌倉時代の仏教（浄土教・禅宗・日蓮宗など）
学年末考查	まとめ

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
国語	現代文 B	2	70	必修	牧野 さやか

到達目標等

到達目標	評論では、論理的な文章を叙述に即して読み、論理の展開のしかたや要旨を的確にとらえる力を養う。筆者のあげる具体例の内容と、筆者のものの見方、考え方との関係を追究し、評論文の特徴を理解する。小説では、おもしろさを味わい、主体的な鑑賞力をつける。書き手の意図、人物、情景、心理の描写を読み取る力を養う。
教科書	「現代文 B (改訂版 上巻)」(大修館書店)
副教材	「常用 国語便覧」(浜島書店) 「重要頻出漢字リアルマスター3300」(尚文出版)
評価方法	定期考査を中心に、小テスト、提出物、宿題考査、授業態度等を総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	様々な文章を通して読解力を身につけ、考える力、そしてそれを言葉にする表現力をつけていきたいと考えています。授業には集中し、提出物は期限を守るようにしてください。一緒に楽しみながら文章を読みましょう。
準備物等	教科書、副教材、ノート、国語辞典(電子辞書も可)。 その他教材については適宜配布。

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	評論：「対話の精神」(文化の広がり) 評論：「可能無限」(思考と認識) 小説：「山月記」 詩：「竹」
2 学期 中間考査 期末考査	評論：「ミロのヴィーナス」(美術論) 小説：「美神」 小説：「ころも」 詩：「I was born」
3 学期	評論：「ホンモノのおカネの作り方」(貨幣論) 評論：「敬語への自覚、他者への自覚」(言語社会学) 詩：「永訣の朝」 ※漢字・日本語の語彙の習得・近現代の文学史については適宜行う。

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
国語	古典 B	2	70	必修	藤原 将寛

到達目標等

到達目標	1 年次に学んだ内容を発展させ、古文と漢文を読む力を養う。1 年次に学んだ内容に加えて、新たに学ぶ文法事項をもとに、現代語訳ができるようにする。 様々なジャンルの古典文学を読むことで、故人の知性と新たな考え方を知る。
教科書	「精選古典 B」(大修館書店)
副教材	「解釈のための必携古典文法・三訂版」(啓隆社) 「改訂版 常用国語便覧」(浜島書店) 「重点整理 新・国文学史ノート」(日栄社) 「大学 JUKEN 新書 入試に出る 古文単語 300」(旺文社)
評価方法	定期考査を中心に、宿題テスト、小テスト、提出物、授業態度などを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	古文・漢文共に 1 年次に学んだ文法事項を確認しながら、様々な文章を読んでいきます。授業中にわからなかったことは質問にきてください。
準備物等	教科書、文法書、ノートは毎回授業に持ってくる。その他の教材についてはその都度指示をします。自学のために、古語辞書があるとよい。

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	宇治拾遺物語 「検非違使忠明のこと」
中間考査	十訓抄 「大江山いくのの道」
期末考査	方丈記 「行く河の流れ」 伊勢物語 「初冠」 文法(用言の復習 助動詞)
2 学期	枕草子 「中納言参りたまひて」
中間考査	更級日記 「あこがれ」 文法 敬語
期末考査	源氏物語 「若紫」 史伝 「項王の最期」
3 学期	漢詩 「江南春」「送友人」 竹取物語 「かぐや姫の昇天」 大鏡 「競べ弓」

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
地理歴史	世界史 A	2	70	必修	張本 貴昭

到達目標等

到達目標	近現代史を中心とする世界の歴史を、我が国の歴史と関連付けながら理解させ、人類の課題を多角的に考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。
教科書	世界の歴史 山川出版社
副教材	ニューステージ 世界史詳覧 浜島書店
評価方法	年 5 回の定期テストが評価の中心とし、授業態度、提出物等で総合的に評価
教科担任よりメッセージ	今度は世界に目を向けて、歴史を学びましょう。常にことがらの関連性を確かめながら自分の視野を広げましょう。
準備物等	教科書、資料集、ノート、授業プリント

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	オリエンテーション 先史時代～オリエント世界 ギリシア世界
2 学期 中間考査 期末考査	ローマ世界～ヨーロッパ中世世界 (カールの戴冠による西ヨーロッパ世界の成立・封建制の成立)
3 学期	ヨーロッパ中世世界の変容 (十字軍・封建制の衰退) ヨーロッパ近世世界 (ルネサンス・大航海時代・宗教改革) ヨーロッパ近代社会 (市民革命・産業革命)

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
数学	数学 I	2	70	必修	上辻 勝也

到達目標等

到達目標	図形と計量、データの分析について理解させ基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばす。集合・場合の数・確率について、具体的な事象の考察などを通して、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度をそだてる。
教科書	新編 数学 I (数研出版)
副教材	3 T R I A L 数学 I + A (数研出版)
評価方法	中間考査、期末考査、宿題テスト・ノート提出や学習への取り組みを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	数学的な考え方を理解し、図形の楽しさを感じてほしいと思います。疑問を残さずに、質問などをして授業の 1 時間ごとの理解を深めていきましょう。
準備物等	教科書、問題集、授業ノート、問題集ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	3 章 図形と数量 1 節 三角比「三角比」「三角比の相互関係」「三角比の拡張」 2 節 三角比への応用 「正弦定理」「余弦定理」「正弦定理と余弦定理の応用」
2 学期 中間考査 期末考査	「三角形の面積」「空間図形への応用」 4 章 データの分析
3 学期	問題演習

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
理科	科学と人間生活	2	70	必修	下玉 洋史

到達目標等

到達目標	1. 自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について理解する。 2. 身近な事象・現象に関する観察・実験などを通して、科学技術の発展と人間生活とのかかわりについて理解を深める。 3. 科学の基本的な概念や原理・法則を学び、科学的な見方や考え方を養う。 4. 科学に対する興味・関心を高める。
教科書	改訂 科学と人間生活（第一学習社）
副教材	改訂 ネオパルノート 科学と人間生活（第一学習社）
評価方法	宿題テスト、ノート、授業態度、定期考査を総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	しっかりと基本的な理論を学習し、考える力を身につける。
準備物等	教科書、問題集、ノート、プリント

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	科学と技術の発展、生命の科学 物質の科学
2 学期 中間考査 期末考査	光や熱の科学 宇宙や地球の科学
3 学期	これからの科学と人間生活

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
保健体育	体育	2	70	必修	足立 加奈子 元谷 沙織

到達目標等

到達目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。
教科書	なし
副教材	アクティブスポーツ（大修館）
評価方法	毎時間評価を行う・学期に数回実技技能テストを行う。 授業に参加する態度や安全に注意をしているかなどを総合的に評価する。また、長期の見学者については副教材を使い、レポートを提出させることによる評価をする。
教科担任よりメッセージ	生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てるために、一番大切な時期です。今、しんどい事を頑張ってすることで、健康な老後が期待できます。
準備物等	制定品の体操服、運動靴、ハチマキ

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 期末考査	集団行動・ラジオ体操・陸上競技・サッカー・筋力トレーニング・体育理論
2 学期 期末考査	ダンス・キンボール・バドミントン・トレーニング・体育理論
3 学期 学年末考査	持久走・サッカー・トレーニング・体育理論

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
保健	保健	1	35	必修	小林 博則

到達目標等

到達目標	心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって計画的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。
教科書	現代高等保健体育 （大修館）
副教材	なし
評価方法	定期試験・授業の観察・ノート提出・発表などを通じて評価する。毎時間ごとの評価を月ごとに小単元でまとめ観点別評価規準表に照らし合わせて評価する。
教科担任よりメッセージ	自分の生涯を安全に・健康に暮らすための科目です。興味を持って授業に取り組むと、将来の自分に対して必ず財産になります。
準備物等	教科書、ノート用ファイル、筆記用具とマーカーペン 2 色ほど

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 期末考査	思春期と健康、性意識と性行動の選択、結婚生活と健康、妊娠・出産と健康、家族計画と人工妊娠中絶、スポーツの技術と戦術、技能の上達過程と練習、効果的な動きのメカニズム
2 学期 期末考査	保健制度とその活用、医療制度とその活用、医薬品と健康、大気汚染と健康、水質汚濁と健康、土壌汚染と健康、健康被害の防止と環境対策、環境衛生活動のしくみと働き、食品衛生活動のしくみと働き、鵜技能と体力、体力トレーニング、運動やスポーツでの安全確保
3 学期 学年末考査	食品と環境の保健と私たち、働くことと健康、労働災害、職業病と健康 健康的な職業生活

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
外国語 英語	コミュニケーション英語Ⅱ	4	140	必修	佐野 裕美

到達目標等

到達目標	英語を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。言語の背景にある異文化理解に努め、情報や考えなどの要点を把握したり、適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。
教科書	Grove English CommunicationⅡ（文英堂）
副教材	Grove English CommunicationⅡ FILL-IN NOTEBOOK（文英堂） Grove English CommunicationⅡ WORKBOOK（文英堂） DUAL SCOPE English Grammar in 22 Stages（数研出版） 英単語ターゲット 1400（旺文社）
評価方法	定期考査を中心に、単語・確認テスト、宿題考査、提出物、授業態度等から総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	主として、読解力と文法力の伸長を目指します。読解分野では、英文構造を把握し、速読し大意をつかむ、文法分野では、既習事項を確認した上で実践問題に取り組む—この 2 点を心がけ、英語を使うことを目指します。
準備物等	教科書、ノート、辞書、副教材

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査	関係詞・仮定法 Lesson 1 Mt. Fuji: The Pride of Japan Lesson 2 Yes, I Do Climb
期末考査	話法・FURTHER STUDY Lesson 3 A Penguin Called Happy Feet Lesson 4 Warka Water
2 学期 中間考査	Lesson 5 A Hidden History of Tomatoes Lesson 6 Iceland
期末考査	Lesson 7 Which Jam Would You like? Lesson 8 Paper Buildings
3 学期 学年末考査	Lesson 9 Lunch Delivery in Mumbai Lesson 10 Saving Wildlife from Global Warming

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
情報	社会と情報	2	70	必修	野口 正則

到達目標等

到達目標	情報及び情報技術を活用するための知識と技能を習得させ、情報に関する科学的な見方や考え方を養うとともに、社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解させ、社会の情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てる。 情報機器を適切に活用し、情報を収集・分析しながら問題を解決する力を身につける。 情報機器を活用したコミュニケーションや情報発信において、他者への配慮や責任をもつ態度を育てる。 情報化が社会に及ぼす影響や課題について理解し、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。 コンピュータや情報通信ネットワークのしくみを理解し、情報社会を支えるシステムに関心をもつ。
教科書	日本文教出版 『見てわかる社会と情報』（社情 307）
副教材	情報モラル Theme 12（東京書籍）
評価方法	実習成果物，提出物，授業への取り組み，ペーパーテストを総合的に評価する
教科担任よりメッセージ	「情報」＝「コンピュータ」ではありません。自分の気持ち・思いを他人に正しく伝え、相手の気持ち・思いを正しく受け取るスキルを身につける授業です。
準備物等	教科書，副教材，筆記用具

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 (約 25 時間)	■ 情報機器の基本操作を確認し，習得する。 Word の基礎 Word で自己紹介 Word で名刺作成(ラベル印刷の方法) Web からの画像挿入 スクショによる画像挿入など ■ 基本的な情報モラルやマナーを身につける。

2 学期 (約 25 時間)	情報セキュリティを高めるために必要な利用者側の注意事項を理解する。 特にケータイ・スマホを利用するうえで、気を付けなければならないマナーやモラルについて考える 知的財産を保護することの必要性とそのため法律，個人の責任を理解する。 ■プレゼンテーション用ソフトウェアを活用した情報発信の方法を習得する。 Power Point を用いてのプレゼンテーション 「マイブーム」のテーマで 30 秒間のプレゼン発表 ■問題を解決する手順と方法を理解する。 龍谷大学主催のビジネスアイデアコンテストに応募 「あったらいいな」のテーマで 1 分間のプレゼン発表 ■画像処理の基礎 Adobe Photoshop Elements でキャラクター作成 「くま」と「オリジナル・キャラクター」の作成 ■画像処理 写真の加工 ■表計算ソフトウェアの基礎 表計算，画像処理，Word を組み合わせてカレンダーの作成
3 学期 (約 20 時間)	■マルチメディア作品の作成 ●普通科(専攻選択・特進コース) 画像とサウンドの融合 「オリジナルキャラクター」と音楽を用いてミュージックビデオ作成 ●音楽科 楽譜作成ソフトを利用して、音楽作品作成 「オリジナルキャラクター」と音楽を用いてミュージックビデオ作成

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
教養	箏曲	1	35	必修	菊田歌雄

到達目標等

到達目標	日本伝統音楽に関心を持ち、理解を深めることにより、現在の音楽科志望の生徒の、より以上の向上を計る。 生田流箏曲のマスター。
教科書	教則本
副教材	童謡集・その他
評価方法	100 点満点として採点する。 出席日数・授業態度・実技テスト。
教科担任より メッセージ	箏の基本的な技術に加えて、日本人の行儀作法を重視する。(あいさつ・正座)
準備物等	教則本・童謡集・爪

年間授業計画案

時期	学習内容
前期 1 学期	陽音楽 実技テスト（童謡集の中から 1 曲）
後期 2 学期 3 学期	陰音楽 実技テスト（副教材の中から 1 曲） 実技テスト（二重奏・或いは三重奏）

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
音楽専門	ソルフェージュ Ⅰ	2	70	必修	藤井 千夏 西村 優子 木村 寿美子 国井 美佐

到達目標等

到達目標	ソルフェージュ力の向上を図る。音感、リズム感等を養い、実技の演奏表現につなげる。
教科書	なし
副教材	なし
評価方法	前期、後期の年 2 回の試験を行う。 旋律、2 声旋律、4 声体和音聴音を 100 点満点で実施
教科担任より メッセージ	個人のレベルに合わせたグループレッスンを行います。不得意な場合も諦めず、続けて努力してみてください。授業で書き取った旋律や和音は必ず、清書してピアノで弾いたり、歌ってみましょう。リズムや音感など定着します。聴音が出来るようになると、専攻実技の演奏も必ず伸びます。頑張ってください。
準備物等	五線のノート

年間授業計画案

時期	学習内容
前期（4 月～9 月）	- メロディ聴音 高音部譜表、低音部譜表（ト長調、ホ短調、ヘ長調、ニ短調） 拍子 4 分の 4 拍子、4 分の 3 拍子、8 分の 6 拍子 - ハーモニー聴音 二声旋律聴音 大譜表（ト長調、ホ短調、ヘ長調、ニ短調） 拍子 4 分の 4 拍子、4 分の 3 拍子、8 分の 6 拍子 四声聴音 大譜表（ハ長調）密集配置、開離配置 拍子 2 分の 2 拍子
後期（10 月～3 月）	メロディ聴音 高音部譜表、低音部譜表（ニ長調、ロ短調、変ロ長調、ト短調） 拍子 4 分の 4 拍子、4 分の 3 拍子、8 分の 6 拍子

	・ハーモニー聴音 - ニ声旋律聴音 大譜表（ニ長調、ロ短調、変ロ長調、ト短調） - 拍子 4 分の 4 拍子、4 分の 3 拍子、8 分の 6 拍子 - 四声聴音 大譜表（ハ長調）密集配置・開離配置 - 拍子 2 分の 2 拍子
--	--

平成 30 年度 相愛高等学校 1 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
音楽専門	ソルフェージュ Ⅱ	1	35	必修	中島 理依子 藤 啓子 滝口 美智世

到達目標等

到達目標	基礎的なソルフェージュ力の充実を図る。音感、リズム感等を養い、読譜力の向上につなげる。
教科書	コールユーブンゲン（大阪開成館発行）
副教材	視唱ステップアップ（全音楽譜出版社）
評価方法	前期、後期の年 2 回の試験を行う。 コールユーブンゲン、新曲視唱を 100 点満点で実施。
教科担任より メッセージ	個人のレベルに合わせたグループレッスンを行います。不得意な場合も諦めず、続けて努力してみてください。コールユーブンゲンや新曲視唱で歌唱力、音感やリズム感を養ってください。頑張ってください。
準備物等	教科書、副教材

年間授業計画案

時期	学習内容
前期 (4 月～9 月)	コールユーブンゲン (No.54～No.66) 新曲視唱 (F dur、d moll) ソプラノ、アルト、テノール、バス譜表視唱
後期 (10 月～3 月)	コールユーブンゲン (No.67～No.77) 新曲視唱 (D dur、h moll、 B dur、g moll) ソプラノ、アルト、テノール、バス譜表視唱

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
音楽	音楽史	1	35	必修	徳岡 麻里

到達目標等

到達目標	バロックから古典派の音楽の歴史を深く理解する。
教科書	音楽史＜作曲家とその作品＞千蔵八郎著 教育芸術社
副教材	平凡社 音楽事典
評価方法	授業態度、定期テスト、宿題プリント
教科担任より メッセージ	17世紀から18世紀の代表的な作曲家とその作品の特徴を理解して欲しい。
準備物等	教科書、プリント

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	17世紀のバロックの作曲家について。 ビヴァルディ、バッハ、ヘンデル等
2 学期	ウィーン古典派のハイドン、モーツァルトについて。 ソナタとソナタ形式について理解する。 交響曲、協奏曲、室内楽等。
3 学期	ベートーヴェンについて、主に交響曲を中心に。

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
音楽	音楽理論	2	70	必修	吉澤 ゆかり

到達目標等

到達目標	和声法を学習する。
教科書	和声 理論と実習(音楽之友社)
副教材	なし
評価方法	定期考査による成績は勿論のこと、出席率・提出物・小テスト・授業態度などにより総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	毎時間、実習の時間が多く取られるので真剣に取り組む事。 授業時間内にできなかった課題は必ず家で済ませておくこと。
準備物等	教科書・五線のノート 2 冊

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	予備知識・基本位置三和音の配置と連結 第 1 転回位置の配置
2 学期 中間考査 期末考査	第 1 転回位置の連結 第 2 転回位置の配置と連結
3 学期	属七の和音

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 音楽科 シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
総合学習	當相敬愛	1	35	必修	学年団・他

到達目標等

到達目標	建学の精神である「當相敬愛」を学び、実践する。
教科書	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など
副教材	
評価方法	講堂・教室礼拝、日々の活動の中で評価する。 週 1 回の講堂礼拝をはじめ、様々な宗教法要に参加し、命の大切さや他人を思いやり、自分をも大切にする心を育むことができたか。
教科担任より メッセージ	
準備物等	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など その他、別途指示する。

年間授業計画案

時期	学習内容
通年	講堂礼拝 週 1 回 8 時 25 分～8 時 55 分 教室礼拝 礼拝、校長・学年教員からの法話など 講堂礼拝日以外、8 時 30 分～45 分 毎日、15 時 20 分～30 分 礼拝、日々の糧に基づく学年教員からの話など
4 月	花まつり法要：お釈迦様の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
5 月	親鸞聖人降誕会法要：親鸞聖人の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
7 月	清掃活動
9 月	彼岸会法要
10 月	コーラスコンクール 建学の精神に基づき、活動に取り組む。
12 月	成道会法要：お釈迦様の成道を記念し、建学の精神について考える。 清掃活動
1 月	親鸞聖人御正忌法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。

2 月	涅槃会法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。 清掃活動
-----	--------------------------------------

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
宗教	宗教	1	35	必修	森内 優子

到達目標等

到達目標	仏教の基本的な教えを学び、自分自身を内観し、より充実した生き方の探求に繋げることを目標とする。授業の冒頭では「日々の糧」の言葉について考えを深めながら、他に対するお陰様の心（感謝）や責任感を身につけ、心豊かな宗教的情操と主体的に生きる力を育む。 2 学年の宗教では、仏教の誕生・教え・歴史的変遷を学ぶ。また、インドで興った仏教がどのような経緯でアジアに伝わり、発展してきたのかを知る。日本の仏教の諸宗派についてもふれる。
教科書	『見真』
副教材	聖典聖歌、日々の糧
評価方法	年 3 回の定期テスト、ノートや課題等の提出物 出席日数や授業態度を総合して評価する。
教科担任よりメッセージ	仏教の基本は「縁起観」です。すべての事象は関係性によって、今、仮に成り立ち、それは刻々と変化し続けています。「私」もまたその事象の一つ。仏教のものの見方を学び、それを基に、皆さんが主体的に考え、物事に取り組んでいくことは自身の充実した人生に繋がります。今していることは未来に繋がっています。自分を信じて努力する心を養ってみてください。
準備物等	礼拝セット（聖典聖歌・日々の糧・念珠）、宗教のノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	オリエンテーション 第二章 釈尊とその教え 1 節 釈尊の歩み 誕生 出家 成道 伝道

	入涅槃 2 節 釈尊の教え 縁起 中道 三法印 四諦八正道 3 節 僧伽の成立 1 最初の寺院
2 学期	第 3 章 教えの流れ 1 節 経典の編集 2 節 大乘仏教への道 大乘仏教 北伝仏教 3 節 仏教の日本伝来 聖徳太子と日本仏教 奈良時代の仏教
3 学期	平安時代の仏教（天台宗・真言宗） 鎌倉時代の仏教（浄土教・禅宗・日蓮宗など）
学年末考查	まとめ

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
国語	現代文 B	3	105	必修	牧野 さやか

到達目標等

到達目標	評論では、論理展開や要旨把握の力を養う。筆者のイイタイコトと、視野・思考を追究する。小説では、虚構にこめられた人物の情感の鑑賞をはじめ、作品背景と時代を文学史に照らしていく。いずれも根気よく読む習慣から考究することに目標を置きたい。
教科書	「現代文 B (改訂版 上巻)」(大修館書店)
副教材	「常用 国語便覧」(浜島書店) 「重要頻出漢字リアルマスター3300」(尚文出版)
評価方法	定期考査を中心に、小テスト、提出物、宿題考査、授業態度等を総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	「読む」ことは、わかりやすい言葉に置き換えることではない。時代を越える作品が我々に語ることを受け取る作業であり、常識を越える知性を居ながらにして共有しようとする営みである。「知」を共に楽しみたいと思う。 むずかしくても面白いと思える文に集中し力を伸ばしてください。評価は、提出物などにも及びます。頑張りましょう。
準備物等	教科書、副教材、ノート、国語辞典(電子辞書も可)。 その他教材については適宜配布。

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	評論：「対話の精神」(文化の広がり)
中間考査	評論：「可能無限」(思考と認識) 実用的な文章：「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」
期末考査	小説：「山月記」 評論：「ホンモノのおカネの作り方」(貨幣論) 詩：「竹」
2 学期	評論：「ミロのヴィーナス」(美術論)
中間考査	小説：「美神」 詩：「I was born」
期末考査	小説：「こころ」 詩：「永訣の朝」

3 学期	実用的な文章：『お』と『ご』の使い分けについて」 評論：「敬語への自覚、他者への自覚」（言語社会学） 評論：「多数決を疑う」（政治と思想） 評論：「分かち合う社会」（動物学 文化人類学）
------	---

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員氏名
国語	古典 B	3	105	必修	山川 誠 藤原 将寛

到達目標等

到達目標	高校 1 年において学んだ内容を元として、文語文法の知識をもとにして、正しく文章を読み取り、日本文化の精粹である古文やその元となった漢文を読むことで、豊かな知性と感情を身につけさせたい。
教科書	「精選 古典 B」(大修館書店)
副教材	「読解をたいせつにする 体系古典文法 八訂版」(数研出版) 「改訂版 常用国語便覧」(浜島書店)、「国文学史ノート」(日栄社) 「大学 JUKEN 新書 入試に出る 古文単語 300」(旺文社)
評価方法	定期考査を中心に、宿題テスト、授業態度、提出物などを総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	古典は理解する事が難しく、興味を持ちにくいものだと思いますが、長く受け継がれてきた古典はあなたの人生を豊かにしてくれると思います。一年で学習した文語文法を使って、しっかり古典を読み味わってみましょう。昔の人々の考え方や行動は、今の人のものとはずいぶん違いますが、必ず現代の我々の生活につながっています。古典に見られる様々な事柄を今後に生かせるよう、しっかり取り組んでください
準備物等	教科書、文法の教科書、国語便覧、ノート、古語辞典

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	説話 宇治拾遺物語「検非違使忠明の事」 説話 十訓抄 「大江山いくのの道」 随筆 方丈記「行く河の流れ」 物語 伊勢物語「月やあらぬ」 文法 用言の復習・助動詞
2 学期	史伝 「項王の最期」 文法 敬語 物語 源氏物語「若紫」

3 学期	随筆 枕草子 「中納言参りたまひて」 漢詩「江南春」「送友人」 日記 更級日記「あこがれ」 物語 大鏡 「競べ弓」
------	---

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
理科	化学基礎	1	35	必修	福迫 司

到達目標等

到達目標	自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。
教科書	改訂 化学基礎(東京書籍)
副教材	Let'sTryNote 化学基礎 1(物質の構成) 改訂版 新編化学基礎準拠ノート 教科書の整理 (数研出版) 改訂版 新編化学基礎準拠ノート まとめと問題 (数研出版) ゼミナール化学基礎(浜島書店)
評価方法	宿題テスト、ノート、授業態度、定期考査を総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	しっかりと基本的な理論を学習し、考える力を身につける。
準備物等	教科書、問題集、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 期末考査	水素イオン濃度、中和反応
2 学期 期末考査	酸化と還元、金属の酸化還元反応
3 学期	酸化還元反応の応用

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
理科	生物基礎	1	35	必修	福迫 司

到達目標等

到達目標	自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。
教科書	改訂版 生物基礎(数研出版)
副教材	改訂版 新編生物基礎準拠ノート 教科書の整理 (数研出版) 改訂版 新編生物基礎準拠ノート まとめと問題 (数研出版)
評価方法	宿題テスト、ノート、授業態度、定期考査を総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	しっかりと基本的な理論を学習し、考える力を身につける。
準備物等	教科書、問題集、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 期末考査	植生の多様性と分布、生物基礎の復習と演習
2 学期 期末考査	生態系とその保全
3 学期	生物基礎の復習と演習

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
理科	地学基礎	2	70	必修	薮本 良

到達目標等

到達目標	1. 日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境への関心を高める。 2. 目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探究する能力と態度を育てる。 3. 地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。
教科書	地学基礎 改訂版（啓林館）
副教材	サンダイヤル Navi&トレーニング（啓林館）
評価方法	宿題テスト、提出物、授業態度、定期考査を総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	事象や名称をただ暗記するのではなく、基本的な理論をしっかりと身につけましょう。
準備物等	教科書、問題集、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	固体地球とその変動、移り変わる地球
中間考査	地球の概念、地球の内部構造、地学学習に関する基礎計算
期末考査	地震、火山活動を火成岩の形成 堆積岩とその形成、地層と地質構造、地球の歴史の組み立て 先カンブリア時代、顕生代
2 学期	大気と海洋、宇宙の構成
中間考査	大気圏、水と気象、地球のエネルギー収支、大気の大循環、海洋の循環
期末考査	冬から春の気象、夏から秋の気象 太陽系の天体、太陽系の誕生、
3 学期	太陽、太陽と恒星、太陽の誕生と進化 銀河系とまわりの銀河、宇宙の姿

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
保健体育	体育	2	70	必修	足立 加奈子 元谷 沙織

到達目標等

到達目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。
教科書	なし
副教材	アクティブスポーツ（大修館）
評価方法	毎時間評価を行う・学期に数回実技技能テストを行う。 授業に参加する態度や安全に注意をしているかなどを総合的に評価する。また、長期の見学者については副教材を使い、レポートを提出させることによる評価をする。
教科担任より メッセージ	年間を通して、球技を中心に授業を展開していきます。また、ダンスの授業も取り入れクラス全員でひとつの物を作り上げる喜び、楽しさを知ってもらえるような授業を行っていきます。
準備物等	制成品の体操服、運動靴、ハチマキ

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 期末考査	集団行動・ラジオ体操・バレーボール・陸上競技・サッカー・筋力トレーニング 体育理論
2 学期 期末考査	バスケットボール・キックベースボール・ダンス・トレーニング・体育理論
3 学期 期末考査	持久走・トレーニング・体育理論

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科選考選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
保健	保健	1	35	必修	小林 博則

到達目標等

到達目標	心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって計画的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。
教科書	現代高等保健体育 （大修館）
副教材	なし
評価方法	定期試験・授業の観察・ノート提出・発表などを通じて評価する。毎時間ごとの評価を月ごとに小単元でまとめ観点別評価規準表に照らし合わせて評価する。
教科担任よりメッセージ	自分の生涯を安全に・健康に暮らすための科目です。興味を持って授業に取り組むと、将来の自分に対して必ず財産になります。
準備物等	教科書、ノート用ファイル、筆記用具とマーカーペン 2 色ほど

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 期末考査	思春期と健康、性意識と性行動の選択、結婚生活と健康、妊娠・出産と健康、家族計画と人工妊娠中絶、スポーツの技術と戦術、技能の上達過程と練習、効果的な動きのメカニズム
2 学期 期末考査	保健制度とその活用、医療制度とその活用、医薬品と健康、大気汚染と健康、水質汚濁と健康、土壌汚染と健康、健康被害の防止と環境対策、環境衛生活動のしくみと働き、食品衛生活動のしくみと働き、鵜技能と体力、体力トレーニング、運動やスポーツでの安全確保
3 学期 学年末考査	食品と環境の保健と私たち、働くことと健康、労働災害、職業病と健康 健康的な職業生活

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
外国語 英語	コミュニケーション英語Ⅱ	4	140	必修	佐野 裕美 新垣 早苗

到達目標等

到達目標	この授業では、英文読解の慣習化を目指します。授業時だけでなく予習(復習)の課題を毎日出します。1 年時に学んだ文法事項を踏まえながら、長文内に出て来る新出単語・熟語を新たに押さえていきます。
教科書	Grove English CommunicationⅡ (文英堂)
副教材	Grove English CommunicationⅡワークブック (文英堂) Grove English CommunicationⅡ FILL-IN NOTEBOOK (文英堂) 英単語ターゲット 1400 (旺文社) 即戦ゼミ 大学入試 ベストポイント 英語頻出問題 740 (桐原書店)
評価方法	日頃の小テストの結果、課題の提出状況、授業時の姿勢などの平常点と、中間・期末考査の点数を総合的に見て評価します。
教科担任よりメッセージ	英文読解に慣れるために必要なことは、毎日英文と向き合うことです。わからない単語や文法は何度も調べることで定着します。日頃の積み重ねを大事にしましょう。
準備物等	教科書・ワーク類、ノート、辞書、ファイル

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査	Lesson 1 Mt. Fuji: The Pride of Japan ～ Lesson 2 Yes, I Do Climb
期末考査	Lesson 3 A penguin Called Happy Feet ～ Lesson 4 Warka Water
2 学期 中間考査	Lesson 5 A Hidden History of Tomatoes ～ Lesson 6 Iceland
期末考査	Lesson 7 Which Jam Would You Like? ～ Lesson 8 Paper Buildings
3 学期 学年末考査	Lesson 9 Lunch Delivery in Mumbai ～ Lesson 10 Saving Wildlife from Global Warming

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
外国語 英語	ブラッシュ アップ English	2	70	必修	占部 順子 大野 由美子 佐野 裕美 新垣 早苗

到達目標等

到達目標	基礎となる英文法の理解を深めると共に英語を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。他国の文化・歴史に触れることで視野を広げる。情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。英検の目標級に合格しましょう。
教科書	なし
副教材	DUAL SCOPE English Grammar in 22 Stages 新訂版（数研出版） チャート式 DUAL SCOPE 総合英語 新訂版（数研出版）
評価方法	英語検定の結果、小テスト、提出物、授業態度などを総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	A 英検 2 級取得を目指しましょう！わからない単語があれば、必ず辞書で調べ、まず、基礎力を確実にしましょう。 B 3 級・準 2 級の合格を目指し、基礎から発展まで対応できる文法の力を着実につけていきましょう。 C 3 級に合格し、準 2 級取得に向けて文法力を中心に磨き上げましょう。 D 高校英語の文法をしっかりと習得し、英検合格につなげていきましょう。
準備物等	副教材、ノート、英和辞典

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	比較・関係詞・仮定法・話法
2 学期	Further study: 助動詞・不定詞・動名詞・分詞、英語検定団体受験対策
3 学期	Further study: 比較・関係詞、英語検定受験対策 * 第 2 回英語検定を団体受験（10 月 5 日）します。

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
情報	社会と情報	2	70	必修	野口 正則

到達目標等

到達目標	情報及び情報技術を活用するための知識と技能を習得させ、情報に関する科学的な見方や考え方を養うとともに、社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解させ、社会の情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てる。 情報機器を適切に活用し、情報を収集・分析しながら問題を解決する力を身につける。 情報機器を活用したコミュニケーションや情報発信において、他者への配慮や責任をもつ態度を育てる。 情報化が社会に及ぼす影響や課題について理解し、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。 コンピュータや情報通信ネットワークのしくみを理解し、情報社会を支えるシステムに関心をもつ。
教科書	日本文教出版 『見てわかる社会と情報』（社情 307）
副教材	情報モラル Theme 12（東京書籍）
評価方法	実習成果物，提出物，授業への取り組み，ペーパーテストを総合的に評価する
教科担任よりメッセージ	「情報」＝「コンピュータ」ではありません。自分の気持ち・思いを他人に正しく伝え、相手の気持ち・思いを正しく受け取るスキルを身につける授業です。
準備物等	教科書，副教材，筆記用具

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 (約 25 時間)	■情報機器の基本操作を確認し，習得する。 Word の基礎 Word で自己紹介 Word で名刺作成(ラベル印刷の方法) Web からの画像挿入 スクショによる画像挿入など ■基本的な情報モラルやマナーを身につける。

2 学期 (約 25 時間)	情報セキュリティを高めるために必要な利用者側の注意事項を理解する。 特にケータイ・スマホを利用するうえで、気を付けなければならないマナーやモラルについて考える 知的財産を保護することの必要性とそのため法律，個人の責任を理解する。 ■プレゼンテーション用ソフトウェアを活用した情報発信の方法を習得する。 Power Point を用いてのプレゼンテーション 「マイブーム」のテーマで 30 秒間のプレゼン発表 ■問題を解決する手順と方法を理解する。 龍谷大学主催のビジネスアイデアコンテストに応募 「あったらいいな」のテーマで 1 分間のプレゼン発表 ■画像処理の基礎 Adobe Photoshop Elements でキャラクター作成 「くま」と「オリジナル・キャラクター」の作成 ■画像処理 写真の加工 ■表計算ソフトウェアの基礎 表計算，画像処理，Word を組み合わせてカレンダーの作成
3 学期 (約 20 時間)	■マルチメディア作品の作成 ●普通科(専攻選択・特進コース) 画像とサウンドの融合 「オリジナルキャラクター」と音楽を用いてミュージックビデオ作成 ●音楽科 楽譜作成ソフトを利用して、音楽作品作成 「オリジナルキャラクター」と音楽を用いてミュージックビデオ作成

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
教養	ヨガ	1	35	選択	不死川 麻子

到達目標等

到達目標	・芸術、文化、マナー等の授業を通し、女性としての品格を育てていく。 ・様々な芸術、文化、思想に触れることによって、視野を広げ、人間性を深めていく。 ・ヨガの呼吸法・瞑想法・ポーズを通し、女性としての“美しさ”“しなやかさ”を育んでいく。 ・心と身体を落ち着かせ、いつも冷静に判断できる、強く優しい精神を育んでいく。
教科書	なし
副教材	プリント
評価方法	授業態度・提出物・実技に対する取り組み姿勢等で評価する。
教科担任よりメッセージ	ヨガの呼吸法・瞑想法・ポーズを通して、心身の健康と真の美しさを見いだしていきましょう。生きていること・生かされていることを感じ、感謝の気持ちを持ち、笑顔で楽しく行いましょう。
準備物等	ヨガマット・体操服・タオル

年間授業計画案

時期	学習内容
1・2 学期	・呼吸法 ①腹式呼吸 ②胸式呼吸 ③完全呼吸 ・瞑想法 ①呼吸瞑想 ②慈悲の瞑想 ③ヴィッパッサナ瞑想 ・アーサナの基礎・応用 ①座位のポーズ ②立位のポーズ ③仰臥位のポーズ ④腹臥位のポーズ ⑤太陽礼拝等
3 学期	・アーユルベーダの基礎・応用

	①体質チェック ②食事法 ③マッサージ方法
--	---

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
教養	華道	1	35	選択	竹川 双庸 竹川 双紫

到達目標等

到達目標	受講年数やレベルに応じた授業内容を学ぶことにより、花器や空間、或いは花材のボリューム等も加味したバランス感覚や表現力を身につける。また、多様な花型やテーマから、柔軟な花の表現力をしり、個性を発揮できる自分の可能性を知る。
教科書	『草月のいけばな 1・2』『草月のいけばな 3・4』 勅使河原茜 (受講年数によって異なる。)
副教材	無し。
評価方法	・実習や授業内での取組む姿勢、態度、理解度。 ・筆記テスト。 ・ノート提出。 ・データーカードの正しい記入と記入漏れ等の有無。 ・忘れ物の頻度。
教科担任より メッセージ	いけばなは常に自分と花のコラボレーションです。いけばなは世界中の人が学び、その楽しさに魅了されています。世界中の人が愛するいけばなの魅力を体感しましょう。
準備物等	テキスト・花バサミ・花袋・ノート・道具入れ。

年間授業計画案

時期	学習内容
通年	【実習】 草月カリキュラム 1・2・3・4 の内容。 受講年数等、レベルに応じた花型、またはテーマを学ぶ。 ●レベル 1 今学年より華道を初めて受講する生徒。 ●●レベル 2 高 1 から 2 年続けて華道を受講する生徒。 ●●●レベル 3 中学、高 1 と 3 年続けて華道を受講する生徒。 ●●●●レベル 4 授業に加え教養講座華道を受講している生徒。 (状況に応じて、他のレベルも発生する場合も有。) 【その他】 ・特殊行事や季節ごとの花材の特徴、取扱い方、いけ方のポイント。 ・コサージュのワイヤーのかけ方など。 ・草月の歴史と歴代の家元の作品を DVD 等を使って学ぶ。 ※希望者のみ以下の証書を申請可能 (注：所定の単位数を履修した生徒に限る)。

	草月流普通 4 級証	レベル 1 以上の生徒
	草月流普通 3 級証	レベル 2 以上の生徒
	草月流普通 2 級 1 級証	レベル 3 又は 4 以上の生徒

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
教養	吹奏楽	1	35	選択	田中 めぐみ

到達目標等

到達目標	音楽表現を豊かにできるようにする
教科書	なし
副教材	なし
評価方法	実技（演奏会）により評価
教科担任より メッセージ	音楽を通じて、何かを伝えられるようになりましょう
準備物等	楽器・楽譜

年間授業計画案

時期	学習内容
4～6 月	音程や音色のチェック より良い音色を出せるようにトレーニングします。
7～3 月	曲を通じて、ただ演奏するのではなく、音楽表現を豊かにし、伝えられる音楽を演奏できるようにする。

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
教養	茶道	1	35	選択	西川 美代子

到達目標等

到達目標	総合文化としての茶道を理解し、茶事を学ぶ 茶道の歴史的な背景を学び、総合芸術といわれる所以を理解する おじぎの形を覚え、立ち振る舞いを身につける 薄茶点前の実践、懐石料理についての知識を得る
教科書	学校茶道 初級編
副教材	随時プリント
評価方法	授業態度、実技に取り組む姿勢、筆記試験で総合評価する
教科担任より メッセージ	懐石料理は和食のマナーと言われています。 箸を正しく持ち食する姿は、見ていて気持ちの良いものです。
準備物等	帛紗・扇子・懐紙・帛紗挟・茶巾

年間授業計画案

時期	学習内容
4 月～9 月	立ち座りを正しくできる おじぎの形・歩き方を練習する 諸道具の扱い、用途、働きを覚える 菓子・抹茶のいただき方を覚える 柄杓の扱いを覚える 帛紗を扱い、なつめ・茶杓をふく 茶巾をたたみ、茶碗をふく
10 月～3 月	茶道の歴史を学ぶ 茶道の心について学ぶ 薄茶点前の手順を覚える 薄茶点前の実践 茶事の流れを学習 懐石料理の約束事について学ぶ 懐石料理を体験する

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科専攻選択コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
総合学習	當相敬愛	1	35	必修	学年団・他

到達目標等

到達目標	建学の精神である「當相敬愛」を学び、実践する。
教科書	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など
副教材	
評価方法	講堂・教室礼拝、日々の活動の中で評価する。 週 1 回の講堂礼拝をはじめ、様々な宗教法要に参加し、命の大切さや他人を思いやり、自分をも大切にする心を育むことができたか。
教科担任より メッセージ	
準備物等	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など その他、別途指示する。

年間授業計画案

時期	学習内容
通年	講堂礼拝 週 1 回 8 時 25 分～8 時 55 分 教室礼拝 礼拝、校長・学年教員からの法話など 講堂礼拝日以外、8 時 30 分～45 分 毎日、15 時 20 分～30 分 礼拝、日々の糧に基づく学年教員からの話など
4 月	花まつり法要：お釈迦様の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
5 月	親鸞聖人降誕会法要：親鸞聖人の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
7 月	清掃活動
9 月	彼岸会法要
10 月	コーラスコンクール 建学の精神に基づき、活動に取り組む。
12 月	成道会法要：お釈迦様の成道を記念し、建学の精神について考える。 清掃活動
1 月	親鸞聖人御正忌法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。

2 月	涅槃会法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。 清掃活動
-----	--------------------------------------

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
宗教	宗教	1	35	必修	森内 優子

到達目標等

到達目標	仏教の基本的な教えを学び、自分自身を内観し、より充実した生き方の探求に繋げることを目標とする。授業の冒頭では「日々の糧」の言葉について考えを深めながら、他に対するお陰様の心（感謝）や責任感を身につけ、心豊かな宗教的情操と主体的に生きる力を育む。 2 学年の宗教では、仏教の誕生・教え・歴史的変遷を学ぶ。また、インドで興った仏教がどのような経緯でアジアに伝わり、発展してきたのかを知る。日本の仏教の諸宗派についてもふれる。
教科書	『見真』
副教材	聖典聖歌、日々の糧
評価方法	年 3 回の定期テスト、ノートや課題等の提出物 出席日数や授業態度を総合して評価する。
教科担任よりメッセージ	仏教の基本は「縁起観」です。すべての事象は関係性によって、今、仮に成り立ち、それは刻々と変化し続けています。「私」もまたその事象の一つ。仏教のものの見方を学び、それを基に、皆さんが主体的に考え、物事に取り組んでいくことは自身の充実した人生に繋がります。今していることは未来に繋がっています。自分を信じて努力する心を養ってみてください。
準備物等	礼拝セット（聖典聖歌・日々の糧・念珠）、宗教のノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	オリエンテーション 第二章 釈尊とその教え 1 節 釈尊の歩み 誕生 出家 成道 伝道

	入涅槃 2 節 釈尊の教え 縁起 中道 三法印 四諦八正道 3 節 僧伽の成立 1 最初の寺院
2 学期	第 3 章 教えの流れ 1 節 経典の編集 2 節 大乘仏教への道 大乘仏教 北伝仏教 3 節 仏教の日本伝来 聖徳太子と日本仏教 奈良時代の仏教
3 学期	平安時代の仏教（天台宗・真言宗） 鎌倉時代の仏教（浄土教・禅宗・日蓮宗など）
学年末考查	まとめ

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
国語	現代文 B	3	105	必修	牧野 さやか

到達目標等

到達目標	近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって人生を豊かにする態度を育てる。 また、国語を適切に表現でき、的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばしていく。
教科書	「現代文 B (改訂版 上巻)」(大修館書店)
副教材	「常用 国語便覧」(浜島書店) 「重要頻出漢字リアルマスター3300」(尚文出版) 「新版完全征服 大学入試 現代文キーワード 500」(桐原書店)
評価方法	定期考査を中心に、小テスト、提出物、宿題考査、授業態度等を総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	評論・小節、随筆等の様々な文章を読み、読解力を高めると同時に、思考力、表現力等を高めていきましょう。また、実力テストや入試に対応できる力、その他、検定試験などの資格習得にも力を入れていこうと思います。自分に活かせる国語力を鍛えていきましょう。
準備物等	教科書、副教材、ノート、国語辞書(電子辞書でも可)は毎回必ず持参。その他教材については適宜指示します。

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査	評論：「対話の精神」(文化の広がり) 評論：「可能無限」(思考と認識) 実用的な文章：「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」
期末考査	小説：「山月記」 評論：「ホンモノのおカネの作り方」(貨幣論) 詩：「竹」
2 学期 中間考査	評論：「ミロのヴィーナス」(美術論) 小説：「美神」 詩：「I was born」
期末考査	小説：「こころ」 詩：「永訣の朝」

3 学期	実用的な文章：『お』と『ご』の使い分けについて」 評論：「敬語への自覚、他者への自覚」（言語社会学） 評論：「多数決を疑う」（政治と思想） 評論：「分かち合う社会」（動物学 文化人類学） 詩：「樹下の二人」 ※適宜、俳句、短歌も学習します。 ※適宜、模試対策や検定対策を行います。
------	---

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
公民	倫理	2	70	必修	木村 雅美

到達目標等

到達目標	人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、青年期における自己形成と人間としての在り方生き方について理解と思索を深めさせるとともに、人格の形成に努める実績の意欲を高め、他者と共に生きる主体としての自己の確立を促し、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。
教科書	新倫理（清水書院）
副教材	なし
評価方法	①定期考査、②平常点（宿題テスト、出欠、提出物、授業態度など）をもとに総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	授業の内容は、青年期真っ只中にある生徒の皆さんに直結する内容で、生きる力の糧になればと思います。進度については、高校 2 年次の 2 学期末には教科書を終わり、3 学期には早めのセンター対策に入ります。
準備物等	教科書

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査	人間とは何か 青年期の課題と自己形成（意義、自己形成、自己実現） 人生における哲学（ソクラテス、プラトン、アリストテレス）
期末考査	人生における宗教（キリスト教、イスラム、仏教） 人生の知恵（儒教） 人生における芸術 現代の倫理的課題
2 学期 中間考査	現代に生きる人間の倫理（ルネサンス、宗教改革、経験論・合理論、自然権、観念論、弁証法、功利主義、実用主義、社会主義、実存主義、） 日本の風土と外来思想の受容（神道、仏教、儒教、国学、自由民権論、キリスト教、社会主義、国家主義） 現代の日本と日本人としての自覚
期末考査	生命倫理

3 学期	環境と倫理 現代の家族とその課題 地域社会の変容と共生 情報社会とその課題 グローバル化の時代と倫理 人類の福祉と国際平和 センター対策
------	--

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
数学	数学 B	2	70	必修	荒牧 健吾

到達目標等

到達目標	微分積分、ベクトルについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。
教科書	高等学校 数学 B (数研出版)
副教材	4 プロセス 数学Ⅱ+B (数研出版) チャート基礎と演習 数学Ⅱ+B (数研出版)
評価方法	定期考査を中心に、宿題テスト、授業への取組などの平常点を総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	授業に集中して、授業中にわかる、できるようになりましょう。 自分で考えてもわからないところ、答えが合わないところはすぐに質問しましょう。 宿題の取り組み方を意識しましょう。
準備物等	教科書、副教材、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期中間	数学 B 第 1 章 ベクトルとその演算
1 学期期末	数学 B 第 1 章 ベクトルと平面図形
2 学期中間	数学 B 第 2 章 空間のベクトル
2 学期期末	数学Ⅱ 第 6 章 微分法
冬期講習	数学Ⅱ 第 6 章 積分法
3 学期期末	数学Ⅰ、A、Ⅱ、B の総合演習

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
理科	科学と人間生活	2	70	必修	谷村 泰行

到達目標等

到達目標	1. 自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について理解する。 2. 身近な事象・現象に関する観察・実験などを通して、科学技術の発展と人間生活とのかかわりについて理解を深める。 3. 科学の基本的な概念や原理・法則を学び、科学的な見方や考え方を養う。 4. 科学に対する興味・関心を高める。
教科書	改訂 科学と人間生活（第一学習社）
副教材	なし
評価方法	宿題テスト、ノート、実験レポート、授業態度、定期考査を総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	暗記科目ではなく、しっかりと基本的な理論を学習し受験に対応できる応用力を身につける。
準備物等	教科書、問題集、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	
中間考査	科学と技術の発展、光や熱の科学
期末考査	生命の科学
2 学期	
中間考査	物質の科学
期末考査	宇宙や地球の科学
3 学期	これからの科学と人間生活

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
保健体育	体育	2	70	必修	足立 加奈子 元谷 沙織

到達目標等

到達目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。
教科書	なし
副教材	アクティブスポーツ（大修館）
評価方法	毎時間評価を行う・学期に数回実技技能テストを行う。 授業に参加する態度や安全に注意をしているかなどを総合的に評価する。また、長期の見学者については副教材を使い、レポートを提出させることによる評価をする。
教科担任より メッセージ	年間を通して、球技を中心に授業を展開していきます。また、ダンスの授業も取り入れクラス全員でひとつの物を作り上げる喜び、楽しさを知ってもらえるような授業を行っていきます。
準備物等	制成品の体操服、運動靴、ハチマキ

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 期末考査	集団行動・ラジオ体操・バレーボール・陸上競技・サッカー・筋力トレーニング 体育理論
2 学期 期末考査	バスケットボール・キックベースボール・ダンス・トレーニング
3 学期 期末考査	持久走・トレーニング

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
保健	保健	1	35	必修	小林 博則

到達目標等

到達目標	心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって計画的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。
教科書	現代高等保健体育 （大修館）
副教材	なし
評価方法	定期試験・授業の観察・ノート提出・発表などを通じて評価する。毎時間ごとの評価を月ごとに小単元でまとめ観点別評価規準表に照らし合わせて評価する。
教科担任よりメッセージ	自分の生涯を安全に・健康に暮らすための科目です。興味を持って授業に取り組むと、将来の自分に対して必ず財産になります。
準備物等	教科書、ノート用ファイル、筆記用具とマーカーペン 2 色ほど

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 期末考査	思春期と健康、性意識と性行動の選択、結婚生活と健康、妊娠・出産と健康、家族計画と人工妊娠中絶、スポーツの技術と戦術、技能の上達過程と練習、効果的な動きのメカニズム
2 学期 期末考査	保健制度とその活用、医療制度とその活用、医薬品と健康、大気汚染と健康、水質汚濁と健康、土壌汚染と健康、健康被害の防止と環境対策、環境衛生活動のしくみと働き、食品衛生活動のしくみと働き、鵜技能と体力、体力トレーニング、運動やスポーツでの安全確保
3 学期 学年末考査	食品と環境の保健と私たち、働くことと健康、労働災害、職業病と健康 健康的な職業生活

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
外国語 英語	コミュニケー ション英語Ⅱ	4	140	必修	佐藤 加奈子

到達目標等

到達目標	1 年生ですべて学んだ文法事項を武器に、毎日長文を精読することにより、語数の多い受験長文に対応できる読解力を養います。語数の多い長文を見てひるむことのないよう、読むポイントをおさえながら日々慣れていきます。クラス平均偏差値を学年末までに 60 を目指します。
教科書	Grove English CommunicationⅡ（文英堂）
副教材	Next Stage 英文法語法問題 4th Edition（桐原書店） 新訂 総合英語ユニット 16（山口書店） 英単語ターゲット 1900（旺文社）
評価方法	日頃の小テストの結果、課題の提出状況、授業時の姿勢などを含めた平常点と、中間・期末考査の点数とを総合的に評価します。
教科担任より メッセージ	3 年次の受験を視野に入れて、毎日の学習の質を高め、コツコツ積み重ねるくせづけをしていきます。英語が弱ければ受験では通用しないので、この 1 年英語づけにしていきましょう。
準備物等	教科書、副教材、ノート、辞書

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	Next Stage + 英単語ターゲット 1900 毎時間小テスト ユニット 1～5、否定、強調・倒置、無生物主語、接続詞 ユニット 6～9、名詞・冠詞、代名詞、形容詞
2 学期 中間考査 期末考査	Next Stage + 英単語ターゲット 1900 毎時間小テスト ユニット 10～13、時制、助動詞、態、準動詞 ユニット 14～16、比較、関係詞、仮定法
3 学期	文法問題演習、Next Stage + 英単語ターゲット 1900 毎時間小テスト 自主長文教材 【備考】 ・模試、英検の時期には過去問・対策問題等も行ないます。 ・音楽科特進コースと合同授業です。

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
外国語 英語	英語表現 I	5	175	必修	佐藤 加奈子

到達目標等

到達目標	1 年生ですべて学んだ文法事項を武器に、毎日長文を精読することにより、語数の多い受験長文に対応できる読解力を養います。何度も繰り返し繰り返し問題練習することで、体にしみこませます。また毎日の小テストを積み重ねることで、日々の学習姿勢をくせづけしていきます。クラス平均偏差値を学年末までに 60 を目指します。
教科書	Crown English I Expression I (三省堂)
副教材	CLOVER 英文法語法ランダム演習～入試標準編～ (数研出版) Listening Box センター対策リスニング 10 分+30 分改訂版 (啓林館)
評価方法	日頃の小テストの結果、課題の提出状況、授業時の姿勢などを含めた平常点と、中間・期末考査の点数とを総合的に評価します。
教科担任より メッセージ	3 年次の受験を視野に入れて、毎日の学習の質を高め、コツコツ積み重ねるくせづけをしていきます。英語が弱ければ受験では通用しないので、この 1 年英語づけにしていきたいと思います。
準備物等	教科書、副教材、ノート、辞書

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	標準入試長文 Lesson1～5 標準入試長文 Lesson6～10
2 学期 中間考査 期末考査	標準入試長文 Lesson11～16 英語長文問題演習 (入門) Lesson1～12
3 学期	英語長文問題演習 (必修) Lesson1～12 CLOVER Lesson1～15 【備考】 ・模試、英検の時期には過去問・対策問題等も行ないます。

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
情報	社会と情報	2	70	必修	野口 正則

到達目標等

到達目標	情報及び情報技術を活用するための知識と技能を習得させ、情報に関する科学的な見方や考え方を養うとともに、社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解させ、社会の情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てる。 情報機器を適切に活用し、情報を収集・分析しながら問題を解決する力を身につける。 情報機器を活用したコミュニケーションや情報発信において、他者への配慮や責任をもつ態度を育てる。 情報化が社会に及ぼす影響や課題について理解し、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。 コンピュータや情報通信ネットワークのしくみを理解し、情報社会を支えるシステムに関心をもつ。
教科書	日本文教出版 『見てわかる社会と情報』（社情 307）
副教材	情報モラル Theme 12（東京書籍）
評価方法	実習成果物，提出物，授業への取り組み，ペーパーテストを総合的に評価する
教科担任よりメッセージ	「情報」＝「コンピュータ」ではありません。自分の気持ち・思いを他人に正しく伝え、相手の気持ち・思いを正しく受け取るスキルを身につける授業です。
準備物等	教科書，副教材，筆記用具

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 (約 25 時間)	■情報機器の基本操作を確認し，習得する。 Word の基礎 Word で自己紹介 Word で名刺作成(ラベル印刷の方法) Web からの画像挿入 スクショによる画像挿入など ■基本的な情報モラルやマナーを身につける。

2 学期 (約 25 時間)	情報セキュリティを高めるために必要な利用者側の注意事項を理解する。 特にケータイ・スマホを利用するうえで、気を付けなければならないマナーやモラルについて考える 知的財産を保護することの必要性とそのため法律，個人の責任を理解する。 ■プレゼンテーション用ソフトウェアを活用した情報発信の方法を習得する。 Power Point を用いてのプレゼンテーション 「マイブーム」のテーマで 30 秒間のプレゼン発表 ■問題を解決する手順と方法を理解する。 龍谷大学主催のビジネスアイデアコンテストに応募 「あったらいいな」のテーマで 1 分間のプレゼン発表 ■画像処理の基礎 Adobe Photoshop Elements でキャラクター作成 「くま」と「オリジナル・キャラクター」の作成 ■画像処理 写真の加工 ■表計算ソフトウェアの基礎 表計算，画像処理，Word を組み合わせてカレンダーの作成
3 学期 (約 20 時間)	■マルチメディア作品の作成 ●普通科(専攻選択・特進コース) 画像とサウンドの融合 「オリジナルキャラクター」と音楽を用いてミュージックビデオ作成 ●音楽科 楽譜作成ソフトを利用して、音楽作品作成 「オリジナルキャラクター」と音楽を用いてミュージックビデオ作成

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
総合学習	當相敬愛	1	35	必修	学年団・他

到達目標等

到達目標	建学の精神である「當相敬愛」を学び、実践する。
教科書	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など
副教材	
評価方法	講堂・教室礼拝、日々の活動の中で評価する。 週 1 回の講堂礼拝をはじめ、様々な宗教法要に参加し、命の大切さや他人を思いやり、自分をも大切にする心を育むことができたか。
教科担任より メッセージ	
準備物等	日々の糧、念珠、聖典・聖歌集など その他、別途指示する。

年間授業計画案

時期	学習内容
通年	講堂礼拝 週 1 回 8 時 25 分～8 時 55 分 教室礼拝 礼拝、校長・学年教員からの法話など 講堂礼拝日以外、8 時 30 分～45 分 毎日、15 時 20 分～30 分 礼拝、日々の糧に基づく学年教員からの話など
4 月	花まつり法要：お釈迦様の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
5 月	親鸞聖人降誕会法要：親鸞聖人の生誕を祝い、建学の精神にふれる。
7 月	清掃活動
9 月	彼岸会法要
10 月	コーラスコンクール 建学の精神に基づき、活動に取り組む。
12 月	成道会法要：お釈迦様の成道を記念し、建学の精神について考える。 清掃活動
1 月	親鸞聖人御正忌法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。

2 月	涅槃会法要：法要を通じ、建学の精神について理解を深める。 清掃活動
-----	--------------------------------------

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
国語	古典 B	4	140	文系必修	岸本 由樹子

到達目標等

到達目標	国語を的確に理解し適切に表現する能力を高め、また言語感覚を磨き、思考力、想像力、創造力を伸ばす。そして、我が国の文化と外国の文化との関係に気づき、伝統的な言語文化への興味・関心を広げる。 来年度に控える大学受験を見据え、昨年度身に付けた力を基に、更に発展させ、受験に対応できる能力を身に付ける。
教科書	「精選 古典 B」(大修館書店)
副教材	「解釈のための必携古典文法」(中央図書) 「重点整理 新・国文学史ノート」(日栄社) 「改訂版 常用国語便覧」(浜島書店) 「FORMULA 古典単語 600」(東進ブックス) 「入試に出る古文単語 300」(旺文社) 「漢文句形とキーワード」(Z会)
評価方法	定期考査を中心に、小テスト・課題提出、授業姿勢などを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	1 年で学習した基礎的な古典文法の確認と、新たな知識の定着をはかりながら、古典の世界を味わいましょう。言葉の違いは多少あるものの、古典文学に登場する人物は、私たちの先輩です。共通点・相違点を感じながら、理解も深めていきましょう。過去を理解した上で現在を生きる、心豊かな人に成長してくれることを期待します。
準備物等	教科書と副教材、ノート、古語辞書(紙でも電子でも可)は必須。

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	
中間考査	「中納言参りたまひて(枕草子)」 「知音」「塞翁馬」
期末考査	「雲林院の菩提講(大鏡)」 「秋浦歌」「江南春」「春夜」「磧中作」「月夜」
2 学期	
中間考査	「あこがれ(更級日記)」 「沛公項王に見ゆ」「四面皆楚歌す」
期末考査	「万葉・古今・新古今」 「賢哉回也」「過猶不及」「不忍人之心」「人之性悪」

3 学期	「桐壺（源氏物語）」 「子路問君子」「子之武城、聞弦歌之声」「何必曰利」
------	--------------------------------------

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
地理歴史	日本史 B	3	105	文系選択	木岡 義人

到達目標等

到達目標	我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる人としての自覚と資質を養う。
教科書	『詳説日本史B』 山川出版社
副教材	『最新日本史図表』 第一学習社 『史料による日本史』 山川出版社
評価方法	①定期考査、②平常点（宿題テスト、出欠、提出物、授業態度など）をもとに総合的に評価する
教科担任よりメッセージ	歴史は暗記科目ではありません。政治史、社会経済史、対外関係史、文化史それぞれにとっても興味深い内容があります。理解するという姿勢を持てば知識は定着します。その上で毎週の復習テストに合格し、全国模試さらにその先にある大学受験に臨みましょう。
準備物等	教科書、副教材、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	中世社会の成立
中間考査	鎌倉幕府の成立、武士の社会、蒙古襲来と幕府の衰退、鎌倉文化
期末考査	武家社会の成長
2 学期	室町幕府の成立、幕府の衰退と庶民の台頭、室町文化、戦国大名
中間考査	幕藩体制の成立
期末考査	織豊政権、桃山文化、幕藩体制の成立
3 学期	幕藩体制の展開
	幕政の安定、経済の発展、元禄文化
	幕藩体制の動揺
	完成の改革 幕府の衰退 化政文化
	近代国家の成立
	開国と幕末の動乱 明治維新と富国強兵
	近代国家の成立

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
数学	数学Ⅱ	4	140	文系必修	谷口 昌弘

到達目標等

到達目標	図形と方程式、三角関数及び微分積分の考えについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、それらを活用できる態度を育てる。
教科書	高等学校 数学Ⅱ（数研出版）
副教材	4 プロセス 数学Ⅱ＋B（数研出版） チャート式 数学Ⅱ＋B（数研出版）
評価方法	宿題テスト、中間テスト、期末テスト、平常点、問題集のノート提出から総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	授業の中の学習だけでなく、宿題をしっかりとこなし、着実に実力をつけていきましょう。
準備物等	教科書，副教材，授業用ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	(第 1, 2, 5 章は 1 年次に学習済み)
中間考査	第 3 章 図形と方程式 第 1 節 点と直線，第 2 節 円
期末考査	第 3 章 図形と方程式 第 3 節 軌跡と領域 第 4 章 三角関数 第 1 節 三角関数
2 学期	
中間考査	第 4 章 三角関数 第 2 節 加法定理 第 6 章 微分法と積分法 第 1 節 微分係数と導関数，第 2 節 関数の値の変化
期末考査	第 6 章 微分法と積分法 第 3 節 積分法
3 学期	受験対策（私大・国公立 2 次・センター試験対策）

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
理科	生物基礎	2	70	文系必修	福迫 司

到達目標等

到達目標	自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。 センター試験に対応できるように理論を理解した上で過去の入試問題、模擬試験の問題演習を行う。
教科書	改訂版 生物基礎(数研出版)
副教材	生物基礎 準拠ノート [教科書の整理](数研出版)、 生物基礎 準拠ノート [まとめと問題](数研出版)、 大学入試センター試験対策 チェック & 演習 生物基礎(数研出版)
評価方法	宿題テスト、ノート、授業態度、定期考査を総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	暗記科目ではなく、しっかりと基本的な理論を学習し受験に対応できる応用力を身につける。
準備物等	教科書、問題集、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	
中間考査	植生の遷移、バイオームの多様性と分布、生態系とその保全
期末考査	生物基礎の復習と演習、模擬試験対策演習
2 学期	
中間考査	生物基礎の復習と演習、模擬試験対策演習
期末考査	模擬試験対策演習、センター試験対策演習
3 学期	模擬試験対策演習、センター試験対策演習

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
国語	古典 B	2	70	理系必修	岸本 由樹子

到達目標等

到達目標	国語を的確に理解し適切に表現する能力を高め、また言語感覚を磨き、思考力、想像力、創造力を伸ばす。そして、我が国の文化と外国の文化との関係に気づき、伝統的な言語文化への興味・関心を広げる。 来年度に控える大学受験を見据え、昨年度身に付けた力を基に、更に発展させ、受験に対応できる能力を身に付ける。
教科書	「精選 古典 B」(大修館書店)
副教材	「解釈のための必携古典文法」(中央図書) 「重点整理 新・国文学史ノート」(日栄社) 「改訂版 常用国語便覧」(浜島書店) 「FORMULA 古典単語 600」(東進ブックス) 「入試に出る古文単語 300」(旺文社) 「漢文句形とキーワード」(Z会)
評価方法	定期考査を中心に、小テスト・課題提出、授業姿勢などを総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	1 年で学習した基礎的な古典文法の確認と、新たな知識の定着をはかりながら、古典の世界を味わいましょう。言葉の違いは多少あるものの、古典文学に登場する人物は、私たちの先輩です。共通点・相違点を感じながら、理解も深めていきましょう。過去を理解した上で現在を生きる、心豊かな人に成長してくれることを期待します。
準備物等	教科書と副教材、ノート、古語辞書(紙でも電子でも可)は必須。

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	「中納言参りたまひて(枕草子)」 「知音」「塞翁馬」 「雲林院の菩提講(大鏡)」 「秋浦歌」「江南春」
2 学期 中間考査 期末考査	「あこがれ(更級日記)」 「春夜」「磧中作」「月夜」 「万葉・古今・新古今」 「賢哉回也」「過猶不及」「不忍人之心」「人之性悪」

3 学期	「桐壺（源氏物語）」 「子路問君子」「子之武城、聞弦歌之声」「何必曰利」
------	--------------------------------------

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
数学	数学Ⅱ	6	210	理系必修	藤瀬 淳

到達目標等

到達目標	図形と方程式、三角関数、数列などについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。
教科書	高等学校 数学Ⅱ（数研出版）
副教材	4 プロセス 数学Ⅱ＋B（数研出版） チャート基礎と演習 数学Ⅱ＋B（数研出版）
評価方法	定期考査を中心に、宿題テスト、授業への取組などの平常点を総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	授業では受け身になることなく、分かる人は分からない人に教えてあげてください。 人に教えることは、知識の定着への近道です。人に聞いても解決しないときは、質問する習慣をつけましょう。
準備物等	教科書、副教材、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期中間	数学Ⅱ 第 1 章、第 2 章、第 5 章は 1 年生で学習済
1 学期期末	数学Ⅱ 第 3 章 図形と方程式
夏期講習	数学Ⅱ 第 4 章 三角関数
2 学期中間	数学Ⅱ 第 3 章 数列
2 学期期末	数学Ⅲ 第 1 章 複素数平面 数学Ⅲ 第 2 章 式と曲線
冬期講習	数学Ⅲ 第 3 章 関数 数学Ⅲ 第 4 章 極限
3 学期期末	数学Ⅲ 第 5 章 微分法 数学Ⅲ 第 6 章 微分法の応用

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
理科	化学	3	105	理系必修	谷村 泰行

到達目標等

到達目標	化学的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。 また、入試に対応できる基礎力・応用力を育成する。
教科書	改訂 高等学校 化学（第一学習社）
副教材	セミナー化学基礎+化学（第一学習社） アクセスノート化学（実教出版）
評価方法	宿題テスト、ノート、授業態度、定期考査を総合的に評価する。
教科担任より メッセージ	しっかりと基本的な理論を学習し受験に対応できる応用力を身につける。
準備物等	教科書、問題集、ノート、プリント

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期 中間考査 期末考査	物質の変化① 物質の三態 気体液体間の状態変化 気体の性質 気体の状態方程式 物質の変化② 化学反応とエネルギー 熱化学方程式、ヘスの法則 物質の状態② 酸化と還元、酸化還元反応、電池・電気分解
2 学期 中間考査 期末考査	物質の状態② 溶解と溶解度 溶液の性質 コロイド 固体の構造 化学反応速度と平衡 化学反応と速さ、化学平衡
3 学期	無機物質 周期表と元素、非金属元素、典型金属元素、遷移元素

平成 30 年度 相愛高等学校 2 年 普通科特進コース シラバス

教科	科目	週時数	年間予定時数	選択等	担当教員
理科	生物	2	70	理系必修	福迫 司

到達目標等

到達目標	自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。 センター試験、国公立二次試験に対応できるように理論を理解した上で過去の入試問題、模擬試験の問題演習を行う。
教科書	改訂版 生物(数研出版)
副教材	セミナー 生物基礎＋生物(第一学習社) フォトサイエンス生物図鑑(数研出版)
評価方法	宿題テスト、ノート、授業態度、定期考査を総合的に評価する。
教科担任よりメッセージ	暗記科目ではなく、しっかりと基本的な理論を学習し受験に対応できる応用力を身につける。
準備物等	教科書、資料集、問題集、ノート

年間授業計画案

時期	学習内容
1 学期	生物基礎の復習・演習
中間考査	生命現象と物質 生体物質と細胞
期末考査	生命現象を支えるタンパク質
2 学期	遺伝子のはたらき
中間考査	遺伝情報の発現
期末考査	遺伝子の発現調節
3 学期	バイオテクノロジー (通年)模試対策演習